

(2) 現代的・地域的教育課題に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		必修 選択 の別	単 位 数	週 時 間	受 講 年 次	学 期	授 業 内 容	備 考	
	科目番号	科 目 名								
大学が独自に設定する科目 地域志向教育科目	教共113	新聞活用実践講座	選必	2	2-0	1~4	前	学校教育現場に新聞を活用するNIEの取り組みや新聞の特長、役割を学び、情報活用能力を養う。併せて、ワークショップ形式で、子どもたちの言語活動の充実や思考力、判断力、表現力等を培う新聞の可能性や活用法を学ぶ	地域志向教育科目の7科目から1科目以上	
	教共215	離島・へき地教育概論	選必	2	2-0	2~4	前	離島・へき地の学校教育の現状と課題を概観する		
	教共216	子どもと多言語・多文化教育	選必	2	2-0	2~3	前	学校教育における外国人および日本語を母語としない児童生徒の現状と課題、その指導方法について概観する		
	教共120	環境科学概論	選必	2	2-0	1~4	後	身近な自然環境について、科学的視点から概説する。		
	教共121	琉球・沖縄史を学びあう	選必	2	2-0	1~4	前	琉球・沖縄史を巡る諸問題について学びあう。		※社会科教育専修は 専修 専門必修科目
	教共123	沖縄の環境と社会	選必	2	2-0	1~4	後	沖縄の環境問題と沖縄社会との関連について、哲学、社会学、政治学、地理学等の視角から考察する方法を学ぶ。		
	教共119	沖縄生活文化論	選必	2	2-0	1~4	後	沖縄の生活文化について、食生活を中心にその現状を踏まえながら、生活課題について考察する		
	英教389	小学校英語演習 I	選必	2	2-0	3~4	前	外国語活動及び教科外国語を担当する際に必要となる基本的な指導法や指導技術について学ぶ	※教育実践学専修は専修専門必修単位、小コース英語教育専修は専門選択単位	
	技181	ものづくり概論	選必	2	2-0	1~2	後	普通教育におけるものづくり教育の役割とその理論的背景、具体的な授業実践例等を紹介するとともに、製作活動を通して、ものづくり活動の教育的有用性を検証していく		
	教共122	平和教育学概論	選必	2	2-0	1~4	後	沖縄戦、軍事基地を巡る諸問題について概観し、平和教育の目標・方法について考察する。		
	教共601	小学校プログラミング教育概論 I	選必	1	1-0	2~4	前・後	プログラミングに関する基礎的な技能を身につけるとともに、児童にプログラミング的思考を育む実践的な授業を考案できるようになる。		
	教共602	小学校プログラミング教育概論 II	選必	1	1-0	2~4	前・後	Iを受講済の学生が指導補助者として参加することにより、児童にプログラミング的思考を育む実践的な授業力を伸ばす	Iを受講済みであること。	

免許法施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目		必修 選択 の別	単 位 数	週時間	受講 年次	学期	授 業 内 容	備 考
	科目番号	科 目 名							
	教共603	ICT活用実践講座	選必	1	1-0	2~4	前又は後	GIGAスクール構想で想定されている「学校現場における一人一台端末環境」についてその目的や理念を学び、実践活動を通して「児童・生徒の学習の基盤となる情報活用能力」の育成手法を学修する。	
	教共125	生徒指導特講	選必	1	1-0	2~3	後	沖縄県の学校における子どもの現状についての事例報告を通して、生徒指導の実際のあり方について理解を深める。	「生徒指導論」を履修済み又は履修中であること
	教共126	学級経営特講	選必	1	1-0	2~3	後	学級経営を考えるうえで必要となる理論的な知識を獲得し、学級経営について理解を深める。	「特別活動論」を履修済み又は履修中であること
	教共180	インクルーシブ教育指導法Ⅰ	選必	2	0-2	1	通年	通常の学級における特別な支援を必要とする児童生徒(肢体不自由者)の指導法に関する講義	特別支援以外の学生対象
	教共280	インクルーシブ教育指導法Ⅱ	選必	2	0-2	2	通年	通常の学級における特別な支援を必要とする児童生徒(病弱者)の指導法に関する講義	特別支援以外の学生対象 Ⅰを履修済であること。
	教共380	インクルーシブ教育指導法Ⅲ	選必	2	0-2	3	通年	通常の学級における特別な支援を必要とする児童生徒(知的障害者)の指導法に関する講義	特別支援以外の学生対象 Ⅰ・Ⅱを履修済であること。
	教共117	障がい者の教育実践と地域発達支援Ⅰ	選必	2	0-2	1~4	前	附属センターのトータル支援教室において地域の障がい児と関わったり、地域の小学校、中学校、幼稚園の特別支援学級や特別支援学校等での教育実践や子どもたちへの地域発達支援活動に参加することで障害児の理解と実践力を高める。	
	教共118	障がい者の教育実践と地域発達支援Ⅱ	選必	2	0-2	1~4	後	附属センターのトータル支援教室において地域の障がい児と関わったり、地域の小学校、中学校、幼稚園の特別支援学級や特別支援学校等での教育実践や子どもたちへの地域発達支援活動に参加することで障害児の理解と実践力を高める。	